

永山まちづくり実行委員会
令和 6 年度地域活動計画（案）
（R 6 年 4 月改訂版）

< 記載項目 >

1	地域まちづくりの地域目標	1
2	令和 6 年度事業計画	1
3	令和 6 年度永山まちづくり推進協議会の事業実施体制一覧	2
4	令和 6 年度各事業の一覧（総括表）	3
5	永山まちづくり実行委員会名簿，規約	5
6	各事業の詳細（事業計画書・委員名簿）	8
7	平成 2 7 ～令和 4 年度の事業経過	26

1 永山地域まちづくりの地域目標

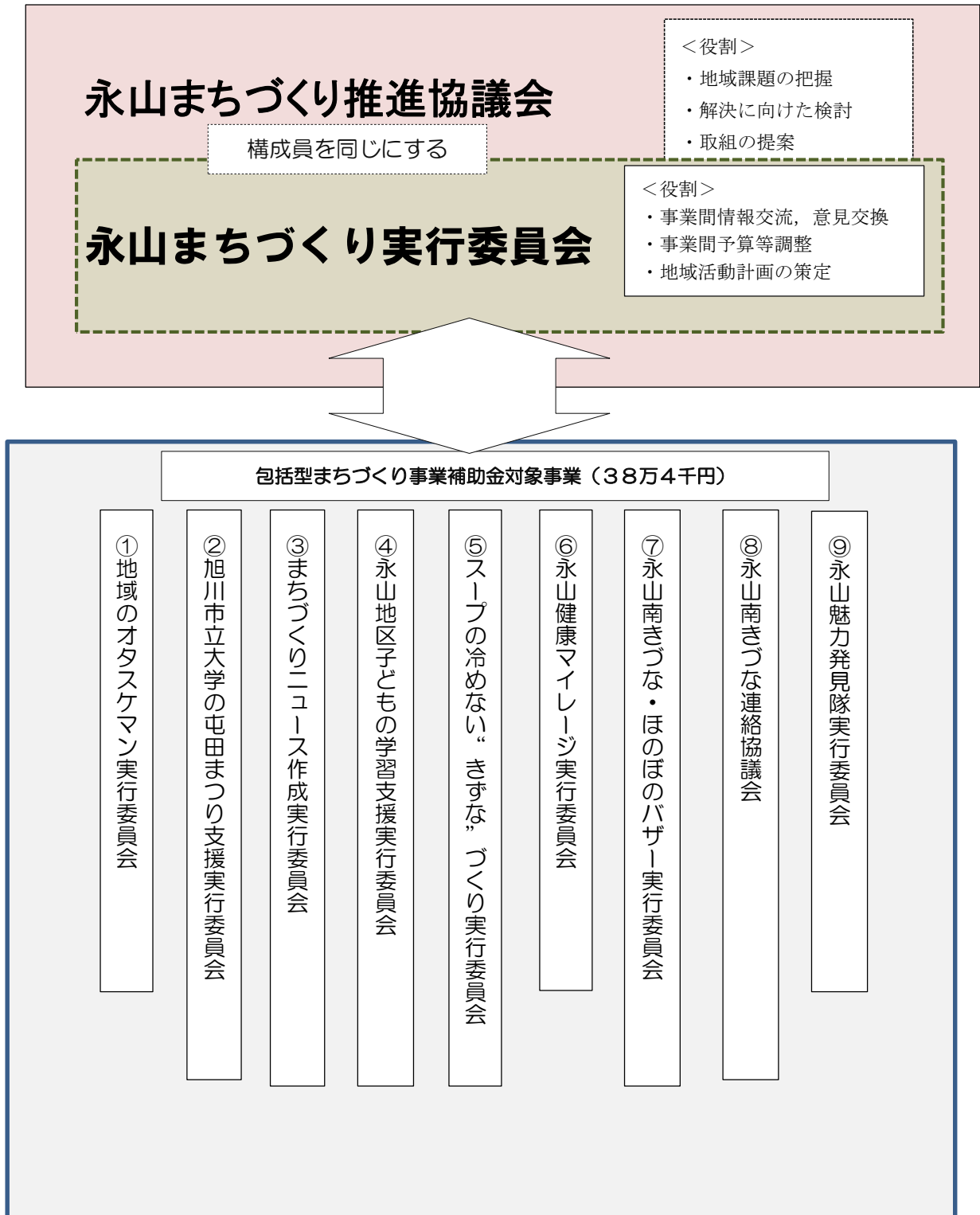
屯田の歴史を引き継ぐ地域住民が結束したまちづくり

2 令和6年度事業計画（包括型まちづくり事業補助金対象事業）

事業計画書

事業名	永山まちづくり推進事業
事業の目的・実施内容	<p>1 事業の目的</p> <p>様々な地域課題に対応するため、事業を実施する各実行委員会が互いに情報共有し連携・調整することで、課題に対し効率的かつ効果的な解決策の対応を図り、地域力の更なる向上を目指すことを目的とする。</p> <p>2 実施内容</p> <p>永山まちづくり推進協議会において作成された「永山まちづくり推進プログラム」に基づき各種事業の企画・実施を行う。</p> <p>各事業の進捗状況を共有し、効率的かつ効果的に行われるよう全体の事業調整等や、事業の実施に伴う効果や課題等を整理し報告する。</p> <p>なお、地域活動計画に基づく包括型まちづくり事業は、次のとおり（9事業）。</p> <p>○実施主体 ～ 永山まちづくり実行委員会</p> <p>(1) 地域のオタスケマン事業 [事業主体：地域のオタスケマン実行委員会]</p> <p>(2) 旭川市立大学の屯田まつり支援事業 [事業主体：旭川市立大学の屯田まつり支援実行委員会]</p> <p>(3) まちづくりニュース作成事業 [事業主体：まちづくりニュース作成実行委員会]</p> <p>(4) 永山地区子どもの学習支援事業 [永山地区子どもの学習支援実行委員会]</p> <p>(5) スープの冷めない“きずな”づくり事業 [スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会]</p> <p>(6) 永山健康マイレージ事業 [永山健康マイレージ実行委員会]</p> <p>(7) SDGsに取り組もう ～永山南きずな・ほのぼのバザー [永山南きずな・ほのぼのバザー実行委員会]</p> <p>(8) 永山南地域ボランティア養成事業 [永山南きずな連絡協議会]</p> <p>(9) 永山魅力発見隊事業 [永山魅力発見隊実行委員会]</p>
事業期間	令和6年4月1日 から 令和7年3月31日 まで

3 令和6年度永山まちづくり推進協議会の事業実施体制一覧



1) 包括型まちづくり事業補助金対象事業（予算額38万4千円） … 9事業

事業名称	事業内容等	補助費 (総事業費)	実行体制	備考
1 地域のオタスケマン事業	・町内会やボランティア活動等を地域の小学校の授業を通じて宣伝・普及していく。	10千円 (10千円)	地域のオタスケマン実行委員会 (会長：葛西 輝昭) 委員数：4名	
2 旭川市立大学の屯田まつり支援事業	・旭川市立大学と永山第二地区市民委員会が連携し、屯田まつりの支援を行う。	10千円 (10千円)	旭川市立大学屯田まつり支援実行委員会 (会長：信木 晴雄) 委員：10名	
3 まちづくりニュース作成事業	・まち協の活動に関するチラシを作成し、地域の皆さんにお知らせする。	50千円 (50千円)	まちづくりニュース作成実行委員会 (会長：桑島 保夫) 委員：6名	
4 永山地区子どもの学習支援事業	・永山公民館自習室で、自習室を利用している子どもたちの見守りを行う。	30千円 (30千円)	永山地区子どもの学習支援実行委員会 (会長：桑島 保夫) 委員：8名	永山公民館と連携し、開催。
5 スープの冷めない“きずな”づくり事業	・介護施設や学生、地域が連携し、高齢者等の食の健康・見守りを行う。	70千円 (70千円)	スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会 (会長：橋坂 いずみ) 委員：6名	
6 永山健康マイレージ事業	・健康増進や介護予防につながる食や運動の推進	70千円 (70千円)	永山健康マイレージ実行委員会 (会長：豊島 琴恵) 委員：6名	
7 永山南きずな・ほのぼのバザー事業	・障がい者や高齢者が社会や地域とつながるバザーを実施する。	50千円 (50千円)	永山南きずな・ほのぼのバザー実行委員会 (会長：桑島 保夫) 委員：12名	

8 永山南地域ボランティア養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の困り事の解決のため、ボランティア事業を実施する。 	30 千円 (30 千円)	永山南きづな連絡協議会 (会長：増田 晃) 委員： 7 名	
9 永山魅力発見隊事業	<ul style="list-style-type: none"> ・永山の魅力あるスポットを学生や地域住民で再発見し、周知する。 	64 千円 (64 千円)	永山魅力発見隊実行委員会 (会長：塩尻 曜子) 委員： 6 名	

4月以降, R 6年度からの委員名簿に
差し替えます

5 永山まちづくり実行委員会名簿

敬称略 令和5年5月19日現在

氏名	役職	所属団体等
上野 砂由紀		公募委員
葛西 輝昭	副会長	永山地区市民委員会連絡協議会
紙谷 忠志		永山第三地区社会福祉協議会
北村 尚也		新旭川・永山南地区包括支援センター
工藤 芳美		永山第二地区市民委員会
桑畠 保夫	会長	永山西地区民生委員児童委員協議会
佐々木 忍		永山南地区市民委員会
塩尻 曜子		公募委員
島田 成人		あさひかわ商工会
杉山 文男		旭川市消防団第30分団
高橋 通江	監査	永山地域包括支援センター
高山 修		公募委員
滝澤 尚史		永山中学校PTA
土田 雅起		永山南地区社会福祉協議会
豊島 琴恵		公立大学法人旭川市立大学短期大学部
増田 晃		永山南きずな連絡協議会
松本 浩司		公募委員
宮腰 卓		北海道旭川農業高等学校
村井 博幸		永山南西地区市民委員会
山川 八重子		公募委員
計		20名

「永山まちづくり実行委員会」会則

(名 称)

第1条 本会は、「永山まちづくり実行委員会」(以下「会」という。)と称する。

(目 的)

第2条 会は、永山まちづくり推進協議会(以下「協議会」という。)の所管区域において、協議会の意見を踏まえた地域の活動計画(以下「活動計画」という。)に基づく、各種事業を束ねる体制を構築し、地域内の横連携を促進するとともに、多様化する地域課題に柔軟かつ計画的に実行することにより、地域力の向上を図ることを目的とする。

(組 織)

第3条 会は、次に掲げる者で構成する。

- (1)活動計画に基づく、各種事業を実施している団体の長及びその団体に所属している者。
- (2)会が特別に認めた者。

(事 業)

第4条 会は、第2条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 活動計画に基づく、各種事業の企画・実施及び総括・事業調整
- (2) その他、目的を達成するために必要と認められる事業

(役員を選任)

第5条 会に次の役員を置く。

- (1)会 長 1名
- (2)副会長 複数名
- (3)会 計 1名
- (4)監 査 1名

(役員職務)

第6条 会長は、会を代表し、会務を総括するとともに、会議の進行を担う。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 会計は、会の会計を担当する。
- 4 監査は、会の会計を監査する。

(役員任期)

第7条 役員任期は、選任の日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠により就任した役員任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第8条 会議の招集は会長が行う。

- 2 会議の開催は、会員の過半数の出席をもって成立する。ただし、やむを得ないときは、委任状をもって出席に代えることができる。
- 3 議事の決定は、出席総数の過半数をもって成立する。

(経費)

第9条 会の運営に要する経費は、補助金、助成金、寄付金、その他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第10条 会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年 3月 31 日までとする。

(事務所)

第11条 会の事務所は、会長宅に置く。

(補則)

第12条 この会則に定めるもののほか、必要な事項については、その都度、会議を招集してこれを定める。

附 則

- 1 この会則は、平成29年3月29日から施行する。
- 2 会の初年度の会計年度は、第 10 条の規定にかかわらず、会の設立した日から当該年度の 3 月 31 日までとする。

6 各事業の詳細（各実行委員会・事業計画及び実行委員会名簿）

6-1 包括型まちづくり事業補助対象事業

1) 地域のオタスケマン事業

事業計画書

(地域のオタスケマン実行委員会)

事業名	地域のオタスケマン事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的 小学生のうちから、町内会の大切さやボランティアについて理解してもらおう。</p> <p>2 実施内容 永山西小学校の3年生を対象に「町内会」についての授業を地域の人が行って来ましたが、この活動を徐々に他の小学校にも広めていく。(永山東小学校, 永山小学校, 永山南小学校)</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位:円)

区分	金額	内容
補助金	10,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	10,000	

支出

(単位:円)

区分	金額	内容
消耗品費	10,000	・印刷用インク・チラシ・用紙代
計	10,000	

地域のオタスケマン実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
葛西 輝昭	会長	永山第三地区市民委員会
森川 俊美	副会長	永山第三地区市民委員会
工藤 芳美	会計	永山第二地区市民委員会
村井 博幸	監査	永山南西地区市民委員会
計		4名

2) 旭川市立大学の屯田まつり支援事業

事業計画書

(旭川市立大学の屯田まつり支援実行委員会)

事業名	旭川市立大学の屯田まつり支援事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的 旭川市立大学の学生が、地元の永山第二地区市民委員会と連携し、大学生は永山地域の歴史等を学び、地域は屯田まつり舞踊パレード等の人手不足や、SNS等の情報発信不足を協力してもらうことで、互いに有益な連携を図ることを目的とする。</p> <p>2 実施内容 同大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科の新入生等が、大学の授業の一環として、市民委員会の皆さんと、屯田まつり舞踊パレードへの参加に向けて、踊りの練習を通じた交流や、地域の方を講師として永山の歴史等を学んでいく。</p> <p><事業主体></p> <p>旭川市立大学地域連携研究センター</p> <p>永山第二地区市民委員会</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位:円)

区分	金額	内容
補助金	10,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	10,000	

支出

(単位:円)

区分	金額	内容
消耗品費	10,000	印刷用インク, チラシ, 用紙代
計	10,000	

旭川市立大学の屯田まつり支援実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
信木 晴雄	会長	公立大学法人旭川市立大学
工藤 芳美	副会長	永山第二地区市民委員会
佐野 弘明	委員	永山第二地区市民委員会
高橋 知則	委員	永山第二地区市民委員会
石井 幸一	会計	永山第二地区市民委員会
三浦 敏章	委員	永山第二地区市民委員会
志田 千恵美	委員	永山第二地区市民委員会
宮本 幸子	委員	永山第二地区市民委員会
辻 研二	委員	永山第二地区市民委員会
宮下 史恵	委員	公立大学法人旭川市立大学
計		10名

3) まちづくりニュース作成事業

事業計画書

(まちづくりニュース作成実行委員会)

事業名	まちづくりニュース作成事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的 永山まちづくり推進協議会で課題解決のために行われている様々な事業を広く地域の人に知ってもらうことを目的とする。</p> <p>2 実施内容 「まちづくり協議会 NEWS」と作成し、年1回活動についての広報を回覧版で行う。</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位:円)

区分	金額	内容
補助金	50,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	50,000	

支出

(単位:円)

区分	金額	内容
消耗品費	50,000	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷費(振込代込) ・原稿作成用インクカートリッジ代
計	50,000	

まちづくりニュース作成実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
桑島 保夫	会長	永山西地区民生委員児童委員協議会
葛西 輝昭	副会長	永山地区市民委員会連絡協議会
工藤 芳美	会計	永山第二地区市民委員会
高橋 通江	監査	永山地域包括支援センター
島田 成人	委員	あさひかわ商工会
松本 浩司	委員	旭川公園ゲストハウス
計		6名

4) 永山地区子どもの学習支援事業

事業計画書

(永山地区子どもの学習支援実行委員会)

事業名	永山地区子どもの学習支援事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的 永山図書館の休館日である月曜日に、永山公民館音楽室を学習室として児童・生徒等に開放する。開放時は、大学生のボランティアが見守りを行うとともに、予習・復習、宿題の支援を行うことにより学力の向上を図る。</p> <p>2 事業内容 大学生のボランティアが、自主学習を行っている児童・生徒等の見守りを行うとともに、求めがあれば予習・復習、宿題の支援を行う。 自習室開放は、毎週月曜日の午後3時から午後5時まで、年間42回実施予定。</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入 (単位:円)

区分	金額	内容
補助金	30,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	30,000	

支出 (単位:円)

区分	金額	内容
消印費	30,000	A4用紙・プリンターインク購入等
計	30,000	

永山地区子どもの学習支援実行委員会 名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
桑島 保夫	会長	永山西地区民生委員児童委員協議会
伊藤 穰	副会長	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
三木 瑠菜	会計	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
土川 愛香	監査	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
齊藤 愛奈	委員	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
藤澤 朋佳	委員	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
岡沢 萌	委員	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
湊 唯羽	委員	公立大学法人旭川市立大学サークルG r o w u p
計		8名

5) スープの冷めない“きずな”づくり事業

事業計画書

(スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会)

事業名	スープの冷めない“きずな”づくり事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的 永山圏域でも独居高齢者等が増えている。またコロナの影響もあり、自宅にこもりがちになっている方も増え、人とのつながりが今まで以上に希薄になりつつある。地域のアンケートの結果、低栄養状態、低栄養リスクのある高齢者が多いこともわかった。 そこで、人間が生きていくうえで大切な食を中心とした「野菜スープ」を鍵とし、永山の農業関係者と連携による健康の増進と、人とのつながりによる心の健康維持を目的とする。</p> <p>2 実施内容 低栄養リスクが高いと思われる町内会等を対象に、野菜スープのサロンおよび宅配を実施し、高齢者の憩いの場の提供および高齢者宅への訪問活動を行う。 対象者：永山圏域内のモデル地域と検討して決める 実施参加団体：旭川市立大学短期大学お料理研究サークル、デイサービス生きる音、永山在住農業者、永山地域包括支援センター 協力機関：永山支所</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入 (単位：円)

区分	金額	内容
補助金	70,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	70,000	

支出 (単位：円)

区分	金額	内容
消印費	70,000	食材費、容器他
計	70,000	

スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
橋坂 いずみ	会長	デイサービス生きる音
山川 八重子	副会長	農業者
豊島 琴恵	会計	公立大学法人旭川市立大学短期大学部
高橋 通江	監査	永山地域包括支援センター
成田 美貴	委員	旭川市社会福祉協議会 地域まるごと支援員
菊地 久志	委員	旭川市社会福祉協議会 地域まるごと支援員
計		6名

6) 永山健康マイレージ事業

事業計画書

(永山健康マイレージ実行委員会)

事業名	永山健康マイレージ事業
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的</p> <p>過去の永山圏域栄養調査 (MNA-SF) で低栄養リスクありが2~4割, オーラルフレイルチェックでハイリスク者が5割おり, 歯や疾患等による活動量低下が原因で低栄養リスクの高い高齢者が存在し, 転倒をくり返す, 体力低下であまり動けない等, 生活に支障が出ている。多くの高齢者が自身の低栄養やオーラルフレイルに気づいていないため, 改善行動を取らず, これらが進行していくことが課題である。</p> <p>昨年の永山健康マイレージ事業で, 栄養や口腔の取り組みの必要性を知った高齢者が少し増えており, 住民, 大学, 民間企業, 包括とで取り組むことで, 地域全体が栄養や口腔における介護予防に取り組む意識を高めることを目的とする。</p> <p>2 実施内容</p> <p>①低栄養・オーラルフレイル予防のポスター・チラシを作成し, 永山のスーパー, 医院, 歯科, 薬局に設置依頼。</p> <p>③食生活改善推進員, 旭川市立大学短期大学による調理実習</p> <p>④参加者が栄養 (10食品群チェック)・口腔 (歯科健診, 口腔体操)の取り組みを記録し, 応募。</p> <p>⑤抽選で協賛企業からの賞品を贈る。</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入 (単位:円)

区分	金額	内容
補助金	70,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	70,000	

支出 (単位:円)

区分	金額	内容
消印費	70,000	永山健康マイレージポスター・チラシ印刷, 調理実習食材費等
計	70,000	

永山健康マイレージ実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
豊島 琴恵	会長	公立大学法人旭川市立大学短期大学部
松本 茜	副会長	旭川公園ゲストハウス
楠本 ルミ子	会計	永山地域包括支援センター
高橋 通江	監査	永山地域包括支援センター
道徳 玲子	委員	永山住民・食生活改善委員
石川 千恵子	委員	イオン旭川永山店
計		6名

7) 永山南きづな・ほのぼのバザー事業

事業計画書

(永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会)

事業名	SDGs に取り組もう ～永山南きづな・ほのぼのバザー～
事業の目的・内容	<p>1 事業の目的</p> <p>永山地区の障がい事業所が作成したパンや手作りマスク等を認知症当事者や障がい者が役割を担いながら販売するバザーを開催することで、「認知症になったら、障がい者になったら何もできない!」というイメージを払拭しつつ、当事者が活躍でき、再度、社会に繋がることができる場とする。</p> <p>また、地域の高齢者が広く集まることのできる場を提供することで、コロナウイルスによる閉じこもりからの身体・認知機能の低下、社会との関わりが希薄化している状況を打開する一歩とする。</p> <p>地域の施設や住民が絆を深めながら活躍することで、「あらゆる年齢のすべての人々の健康な生活を確保し、福祉を促進する」というSDGsの目標を達成する役割を担い、地域社会との関わりを持つことにつなげる。</p> <p>2 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永山南きづな・ほのぼのバザーの企画・会議の実施 ・認知症、障がい当事者の方の活動の場の提供 ・開催について地域への周知活動と地域住民の参加促進 ・地域企業との連携 <p>3 事業主体</p> <p>永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会</p> <p>4 実施日及び場所は未定</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位:円)

区分	金額	内容
補助金	50,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	50,000	

支出

(単位:円)

区分	金額	内容
会場費	15,000	・体育館使用料 ・実行委員会開催時の会議室使用料
消耗品費	35,000	・案内チラシ印刷費 ・開催周知広告折込費 ・事務用品費
計	50,000	

永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
桑島 保夫	会長	永山西地区民生委員児童委員協議会
土田 雅起	副会長	永山南地区社会福祉協議会
古川 稔	会計	永山南地区社会福祉協議会
田中 誠康	監査	新旭川・永山南地域包括支援センター
吉田 ひとみ	委員	グループホームゆとり
室岩 麻美	委員	グループホームライラック
野田 真理子	委員	グループホームライラック
寺井 松子	委員	住宅型有料老人ホームあんじゅ一番館
西塚	委員	指定障害福祉サービス事業所 旭川ヒューマンサービスセンター
菊地 久志	委員	旭川市社会福祉協議会 地域まるごと支援員
萩澤 しげ子	委員	新旭川・永山南地域包括支援センター
北村 尚也	委員	新旭川・永山南地域包括支援センター
計		12名

8) 永山南地域ボランティア養成事業

事業計画書

(永山南きづな連絡協議会)

事業名	永山南地域ボランティア養成事業
事業の目的・内容	<p>【事業の目的】 地域の困り事として、除雪や自宅内のちょっとした作業など様々なものがあるが、その関連の困り事は介護保険サービスでは対応出来ないことが多く、現状、既存のインフォーマルサービスや個人々の厚意や親切によって対応されている状況にある。 しかし、それだけでは対応しきれない部分や担われている方（主に地域役員）の負担ばかりが強くなってしまい、担っていくにも限界がある。 今後、ますます高齢化が進み、よりインフォーマルサービス等を必要とする方が増えていくことも予想されるため、地域で活動出来る方の把握を行い、現役世代や福祉関係機関も巻き込みながら困り事のある地域住民を永山南地域の力で支えられるような体制構築を目指す。 まずは、毎年相談が多く課題となっている「除雪」に焦点を当ててボランティア発掘、体制づくりを進めていく。</p> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の活動について関係者にて集まり会議の実施。 ・除雪活動者と除雪困難者とのマッチング
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位：円)

区分	金額	内容
補助金	30,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	30,000	

支出

(単位：円)

区分	金額	内容
消耗品費	30,000	・事務用品購入
計	30,000	

永山南きづな連絡協議会 委員名簿

敬称略 令和5年4月末現在

氏名	役職	所属団体
増田 晃	会長	永山南市民委員会
桑島 保夫	副会長	永山西地区民生委員児童委員協議会
古川 稔	会計	永山南地区社会福祉協議会
田中 誠康	監査	新旭川・永山南地域包括支援センター
土田 雅起	委員	永山南地区社会福祉協議会
北村 尚也	委員	新旭川・永山南地域包括支援センター
菊地 久志	委員	旭川市社会福祉協議会 地域まると支援員
計		7名

9) 永山魅力発見隊事業

事業計画書

(永山魅力発見隊実行委員会)

事業名	永山魅力発見隊
事業の目的・内容	<p>1 事業概要 永山の魅力あるスポットを学生や地域住民で再発見する。 その魅力を広く周知し、更なる永山の魅力向上へとつなげる。</p> <p>2 実施内容 永山の魅力を再発見するバスツアーなどを実施する。</p>
事業期間	令和6年4月から令和7年3月まで

事業収支予算

収入

(単位：円)

区分	金額	内容
補助金	64,000	旭川市地域まちづくり推進事業補助金
計	64,000	

支出

(単位：円)

区分	金額	内容
消耗品費	64,000	・資料印刷費 等
計	64,000	

永山魅力発見隊実行委員会 委員名簿

敬称略 令和6年2月末現在

氏名	役職	所属団体
塩尻 曜子	会長	永山南西地区市民委員会
松本 浩司	副会長	旭川公園ゲストハウス
宮腰 卓	会計	北海道旭川農業高等学校
増見 典弘	委員	セブンイレブン旭川永山7条店, 旭川永山6条店
上野 砂由紀	監査	上野ファーム
高山 修	委員	三葉製菓株式会社
計		6名

R5年度の実績は4月以降に加え
ます

7 平成27～令和4年度の事業経過

○平成27年度 … 2事業

「永山SOSネットワーク」, 「地域自主除排雪（冬みち守り隊）」の2事業について実施。

事業名称	事業内容	事業費（決算）	実行体制	備考
1 永山SOSネットワーク事業	・ 設立準備 （検索フロー等） ・ フォーラム開催	169,962 円 主体的な地域づくり事業で実施	永山SOSネットワーク推進委員会 （会長：工藤博視）	平成27年度は都市部で立ち上げ、残る農村部は平成28年度に拡充。
2 地域自主除排雪事業	・ 地域説明会 ・ パトロール ・ 自主除排雪	36,539 円 地域協働事業（地域提案型）で実施	冬みち守り隊 （隊長：葛西輝昭）	永山地域全体への波及を図るも、少雪により自主除排雪に至らなかった。

○平成28年度 … 8事業

「永山SOSネットワーク」, 「地域自主除排雪（冬みち守り隊）」の2事業（継続事業）に、「経済活性化中長期計画策定」「永山地域文化振興」「エコなお食事会」「エコマップの制作」「きづな推進事業」「永山メディカルネットワーク（包括型健康講演会）」の6事業を新規に実施。

事業名称	事業内容	事業費（決算）	実行体制	備考
1 永山SOSネットワーク事業	・ 農村部拡充 ・ フォーラム開催	99,994 円 主体的な地域づくり事業で実施	永山SOSネットワーク推進委員会 （会長：工藤博視）	第二地区は平成29年度から自主運営移行。 今後、永山南・南西地区中心に、地域間連携による拡充を目指す。地域支援継続
2 地域自主除排雪事業	・ 地域説明会 ・ パトロール ・ 自主除排雪	34,455 円 地域協働事業（地域提案型）で実施	冬みち守り隊 （隊長：葛西輝昭）	永山地域全体への波及まで支援予定
		94,770 円 地域協働事業（地域提案型）で実施	冬みち守り隊	本格実施による体制整備（2次募集で追加支援）
3 経済活性化中長期計画の策定事業	・ 準備会 （今後の進め方）	0 万円	永山地域経済活性化検討会 （会長：河田祐也）	まち協の中で提案された課題についての取組 H28 進め方 H29 地域調査等
4 永山地域文化保存・振興事業	・ 意見交換 ・ 課題抽出	19,992 円 主体的な地域づくり	永山地域文化振興実行委員会	永山地域歴史保存（聞き取り調査）企

	・事業化検討	り事業で実施	(会長：信木晴雄)	画 (H28 年度～H30 年度) 他
5 エコなお食事会 (エコな地域づくり事業)	・エコなお食事会の企画実施	156,700 円 地域協働事業(行政提案型)で実施 ※自己資金 56,700 円	エコなお食事会実行委員会 (会長：中瀬佳子 (JAあさひかわ永山支所女性部長))	永山地域でモデル事業として実施 平成 29 年度継続予定
6 エコマップの作成 (エコな地域づくり事業)	・地域聞き取り調査 ・エコ商店登録 ・エコマップの作成	100,420 円 地域協働事業(行政提案型)で実施 ※自己資金 420 円	ながやま食べきり協力店マップ事業実行委員会 (会長：江口尚文(旭川大学教授))	永山地域でモデル事業として実施 平成 29 年度継続予定
7 きづなカフェ事業	・きづなカフェの企画開催 ・認知症徘徊対策	246,766 円 地域協働事業(地域提案型)で実施	永山南地区きづな推進事業実行委員会 (会長：井上静幸 (永山南地区きづな連絡協会会長))	地域協働事業(地域提案型) 二次募集採択
8 永山メディカルネットワーク事業	・メディカルネットワーク体制整備 ・地域啓発	29,759 円 主体的な地域づくり事業で実施	永山地域医療専門家連携会実行委員会 (会長：伊藤広也)	H28 地域啓発体制整備 H29 講演会事業体制拡充

○平成 29 年度 … 9 事業

包括補助(永山トライアル)のスタート。

包括補助枠で7事業を実施。また、包括補助枠以外では、地域協働事業(地域提案型)により「世代間交流事業」、地域協働事業(行政提案型)により「エコマップ事業」を実施。

事業名称	事業内容	事業費(決算)	実行体制	備考
包括補助(永山トライアル) 7 事業				
1 永山SOSネットワーク事業	・地域研修会の開催 ・ヒトココ習熟訓練 ・地域アンケート ・地域への周知	79,397 円	永山SOSネットワーク推進委員会 (会長：山田幸作)	第二地区の独立運営に伴って、永山南・南西地区中心に、第二、第三地区からも委員が就任した永山地域全体の実行組織化。
2 地域自主除排雪事業	・地域説明会 ・パトロール ・自主除排雪 ・独居高齢者宅目印設置	42,822 円	冬みち守り隊 (隊長：葛西輝昭)	第三、南西地区で構成していた実行委員会に、第二、南地区も加わり、永山地域全体の実行組織化。

3 経済活性化中長期計画の策定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民アンケート設計実施 ・事業者意見交換 ・基本計画（素案） 	35,151 円	永山地域経済活性化中長期計画策定検討会 (会長：河田祐也)	まち協で提案された課題についての取組 H28 進め方 H29 地域調査等 H30アクションプラン
4 永山地域文化保存・振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域郷土史発行に係る聴き取り調査 ・若年層への啓発 	31,804 円	永山地域文化振興実行委員会 (会長：信木晴雄)	永山地域郷土史（聞き取り調査）企画他
5 エコなお食事会（エコな地域づくり事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・エコなお食事会の企画実施 	280,000 円 ※自己財源 180,000 円	エコなお食事会実行委員会 (会長：藤井やよい)	交流センターの他、住民センターや3区会館でも実施（拡充）。
6 きづなカフェ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・きづなカフェの企画開催 ・認知症徘徊対策 	78,430 円 ※自己財源 26,300 円	永山南地区きづな推進事業実行委員会 (会長：桑島保夫)	地域協力体制を得て、地域に定着した。 場所の確保が課題。
7 永山メディカルネットワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会（3回） ・メディカルネットワーク体制整備 	58,696 円	永山地域医療専門家連携会実行委員会 (会長：伊藤広也)	地域のかかりつけ医によるスタイルが好評。医療関係者のネットワーク拡充中。
地域協働事業（地域提案型）				
1 永山地域世代間交流事業	<ul style="list-style-type: none"> 4 事業。 ・たなばた夏祭り ・昔遊び ・クリスマス ・アイスクャンドル 	100,000 円 ※自己財源 50,000 円	永山地域世代間交流事業実行委員会 (会長：工藤博視)	
地域協働事業（行政提案型）				
2 エコマップの作成（エコな地域づくり事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・地域聞き取り調査 ・エコ商店登録 ・エコマップ（Vo12）の制作 	100,000 円	ながやま食べきり協力店マップ事業実行委員会 (会長：江口尚文)	

○平成 30 年度 … 14 事業

包括補助（永山トライアル）2 年目。

包括補助枠 10 事業，地域協働事業（行政提案型）1 事業，地域協働事業（地域提案型）3 事業を実施した。

事業名称	事業内容	事業費（決算）	実行体制	備考
------	------	---------	------	----

包括補助（永山トライアル） 10事業				
1 永山SOSネットワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトココ機器の取得活動，習熟訓練 ・捜索手引き等マニュアル作成 ・捜索ネットワークの作成 ・地域周知活動，説明会。地域アンケートの実施。 	56,397円	永山SOSネットワーク推進委員会 (会長：山田幸作)	永山地域全体の実行組織化（第二，南，南西，第三地区）。第二は独立運営。平成31年度～永山南，南西地区が独立運営化へ。
2 地域自主除排雪事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域事業説明会，自主除排雪の指導 ・地域パトロールの実施 ・間口除雪の目印設置拡充 ・地域排雪用地確保 	18,081円	冬みち守り隊 (隊長：葛西輝昭)	永山地域全体の実行組織化（第三，南西地区，第二，南地区）。
3 経済活性化中長期計画の策定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民ニーズの分析 ・中長期計画及び短期アクションプラン策定 	0円	永山地域経済活性化中長期計画策定検討会 (会長：河田祐也)	H29 地域調査等 H30 中長期計画 本年度で終了予定。
4 永山地域文化保存・振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・永山地域史保存（冊子作成） ・地域文化芸能普及 ・文化活動情報発信 	683,257円 ※自己財源 580,000円	永山地域文化振興実行委員会 (会長：信木晴雄)	永山地域郷土史（聞き取り調査）企画 他
5 エコなお食事会（エコな地域づくり事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・エコなお食事会の企画実施 	154,500円 ※自己財源 94,500円	エコなお食事会実行委員会 (会長：藤井やよい)	3地域実施（交流センター，住民センター，3区会館）拡充。平成31年度～，独立運営化へ。
6 きづなカフェ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・きづなカフェの企画実施 ・地域周知，地域アンケート ・常設開催の検討 	88,498円 ※自己財源 27,200円	永山南地区きづな推進事業実行委員会 (会長：桑島保夫)	地域協力体制を得て，地域に定着。定期開催の場所，運営財源を確保し，31年度～独立運営化へ。
7 永山メディカルネットワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会（3回） ・メディカルネットワーク体制整備 	22,746円	永山地域医療専門家連携会実行委員会 (会長：伊藤広也)	地域のかかりつけ医によるスタイルが好評。医療関係者のネットワーク拡充中。

8 永山地域世代間交流事業	4事業の企画実施 ・七夕&夏祭(8月) ・昔遊び&食事づくり(10月) ・クリスマス(12月) ・アイスクャンドル(2月)	130,000円 ※自己財源 70,000円	永山地域世代間交流事業実行委員会 (会長:工藤博視)	平成29~30年度、まち協事業で実施。 平成30年度で事業終了予定。
9 永山地域防災啓発事業	・HUG研修の企画実施	13,943円	永山地域防災啓発事業実行委員会 (会長:渡辺英雄)	防災啓発の重要性から、まち協提案により、事業組織化。
10 永山地域共生型コミュニティづくり事業	・共生型コミュニティのあり方検討(構想策定)	4,278円	永山地域共生型コミュニティづくり事業実行委員会 (会長:高木恵)	国提案の共生型地域づくりをテーマに、地域提案により、事業組織化。
地域協働事業(地域提案型) 3事業				
1 絵手紙アート教室事業	・絵手紙アート教室の企画実施	49,906円	絵手紙アート教室実行委員会 (会長:葛西輝昭)	地域提案により、事業組織化。
2 みんなの学校上映会事業	・みんなの学校上映会の企画実施	90,810円	みんなの学校上映会永山地区実行委員会	地域提案により、事業組織化。
3 バリアフリータウン事業	・ボッチャ、ウィルチェアアジャタ体験会の企画実施(1月,2月,3月)	300,088円 ※自己財源 88円	バリアフリータウン永山実行委員会	地域提案により、事業組織化。
地域協働事業(行政提案型) 1事業				
1 エコマップの作成(エコな地域づくり事業)	・地域聞き取り調査 ・エコ商店登録 ・エコマップ(Vo13)の制作	101,202円 ※自己財源 1,202円	ながやま食べきり協力店マップ事業実行委員会 (会長:江口尚文)	

○令和元年度 … 11事業

包括補助(永山トライアル)3年目。

包括補助枠8事業、地域協働事業(地域提案型)3事業を実施した。

事業名称	事業内容	事業費(決算)	実行体制	備考
包括補助(永山トライアル) 8事業				

1 地域自主除排雪事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域事業説明会, 自主除排雪の指導 ・地域パトロールの実施 1/11 2/23 ・間口除雪の目印設置拡充 ・地域排雪用地確保 	5,322 円	冬みち守り隊 (隊長: 葛西輝昭)	永山地域全体の実行組織化 (第三, 南西地区, 第二, 南地区)。
2 永山地域文化保存・振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・文化活動情報発信 地域史の頒布, 発刊報告会。 	20,178 円	永山地域文化振興実行委員会 (会長: 信木晴雄)	地域史 400 部を教育施設, 町内会を中心に頒布。
3 永山メディカルネットワーク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会 (3 回) 4/21 64 名参加 10/20 66 名参加 (11/23 永山南きずな主催実施) ・ネットワーク整備 	43,903 円	永山地域医療専門家連携会実行委員会 (会長: 伊藤広也)	医療関係者のネットワーク拡充中。介護施設, 包括支援センターと連携し R2 より自立。
4 永山地域防災啓発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・住民向けの研修会 2 回開催 9/5 参加者 55 名 10/27 参加者 55 名 	49,978 円	永山地域防災啓発事業実行委員会 (会長: 佐藤任夫)	防災啓発の重要性から, まち協提案により, 事業組織化。
5 永山地域・共生型コミュニティづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域食堂 2 回実施 8/18 30 名 11/10 29 名 	60,000 円 ※自己資金 10,000 円	永山地域共生型コミュニティづくり事業実行委員会 (会長: 高木恵)	地域の人たちの交流の場として地域食堂の開催
6 絵手紙アート教室事業	<ul style="list-style-type: none"> ・絵手紙アート教を 2 回開催。 7/27 参加者 21 名 1/11 参加者 20 名 	39,700 円	絵手紙アート教室実行委員会 (会長: 大山主税)	青少年事業として, 子ども達が参加しやすい夏休み, 冬休みの開催とした。
7 バリアフリースポーツ普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ポッチャ, ウィルチェアーアジャタ体験会 5/12, 6/9, 7/4, 9/15, 10/13, 2/9 	69,948 円	バリアフリータウン永山実行委員会 (会長: 本間健司)	永山地域に障害, 高齢者を問わずできる軽スポーツの普及

8 永山まちづくりの集い実行委員会	・H30年度まち協補助を受けている実行委員会の発表会の実施 11/3 参加者 96名	49,979円	永山まちづくりの集い実行委員会 (会長：桑島保夫)	5事業の発表，各事業，高校のパネル展，地域中学生のマンドリン演奏，大学生によるラーメン販売，ボッチャ体験
地域提案型 3事業				
1 旭川大学とデイサービス「生きる音」との合同演奏会事業	・高齢者向けクリスマスコンサート実施 12/15：参加者 96名 旭川大学吹奏楽部の他食物栄養学科の菓子販売も実施	12,465円 ※自己資金 2,465円	学生と高齢者の合同演奏会実行委員会 (会長：信木晴雄)	コンサートの実施に伴い，学生（吹奏楽部）とデイサービス利用者との世代間交流が図られた。
2 わっこプロジェクト事業	・旭川大学教職課程の学生と永山東小学校との交流会の実施 1/19 於：旭川大学 参加者 12名	19,235円	わっこプロジェクト実行委員会 (会長：松本浩司)	地域，大学，農家，小学校の交流。お互いの求めるものが合致した形での事業実施が図られた。
3 子どもの未来応援事業	・卒業を控えた小学生と夢を実現した先輩との交流会を計画。 3/17：永山小	0円	子どもの未来応援実行委員会 (会長：石本一三)	新型コロナウイルス対策により中止

○令和2年度 … 13事業

包括補助（永山トライアル）4年目。

包括補助枠12事業，地域協働事業（地域提案型）1事業を実施した。

事業名称	事業内容	事業費（決算）	実行体制	備考
包括補助（永山トライアル）12事業				
1 地域自主除排雪事業	・各市民委員会への自主説明会 ・除排雪状況パトロール	1,255円	冬みち守り隊 (隊長：葛西輝昭)	除排雪状況パトロール。 2/21 むつみ町内会にて，参加10名。
2 永山地域文化存・振興事業	・永山地域文化振興 ・地域文化芸能普及	0円	永山地域文化振興実行委員会 (会長：信木晴雄)	永山屯田郷土資料館の保存資料調査。
3 永山地域防災啓発事業	・防災啓発チラシ「もしも災害がおきたら」とするチラシを永山地域に全戸配布。(10月)	87,420円	永山地域防災啓発事業実行委員会 (会長：佐藤任夫)	

4 永山地域共生型コミュニティづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学生とデイサービス利用者との交流。雪だるま制作による交流。参加 20 名 ・コミュニティ新聞発行。町内会班回覧 	40,863 円 (自己資金 0 円)	永山地域共生型コミュニティづくり事業実行委員会 (会長：高木恵)	新型コロナウイルスへの対応から地域食堂は中止。
5 絵手紙アート教室（青少年育成）事業	<ul style="list-style-type: none"> ・絵手紙アート教室の開催。 1/10 永山公民館 参加者 10 名	45,172 円	絵手紙アート教室実行委員会 (会長：大山主税)	コロナウィルス感染拡大防止から夏期は中止とし、冬期は小人数とするなど、予防に配慮し実施。
6 バリアフリースポーツ普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ポッチャ体験会。永山市民交流センターで4回開催。 10/11(8名参加) 11/8(22名) 2/7(25名)3/7(33名)	64,650 円	バリアフリータウン永山実行委員会 (会長：本間健司)	永山地域に障害、高齢者を問わずできる軽スポーツの普及
7 旭川大学とデイサービス「生きる音」との合同演奏会事業	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス施設内での交流。 デイサービス施設内で実施した、相互の演奏を編集し、YouTube で動画公開	10,000 円	学生と高齢者の合同演奏会実行委員会 (会長：信木晴雄)	新型コロナウイルスへの対応から対面での演奏会は変更。
8 わっこプロジェクト事業	<ul style="list-style-type: none"> ・旭川大学教職員課程と永山東小学校と地域との連携 ・オンライン学校「夢源学園」を開催。（永山東小を対象に Zoom で授業） 	28,863 円	わっこプロジェクト実行委員会 (会長：松本浩司)	7/18 ミニミニ運動会 「夢源学園」 第1回「学校旗・短冊作り」12/20 第2回「書き初め、韓国教室」1/17
9 地域のオタスケマン事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「町内会ってなあに」出前授業 12/14, 永山西小3年生, 100名参加。	0 円	地域のオタスケマン実行委員会 (会長：葛西輝昭)	町内会の仕組みや活動をテーマに地域の人が授業。
10 旭川大学の屯田まつり支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市民委員会と学生との連携。 ・屯田まつりの学内サークルを準備。 	7,337 円	旭川大学の屯田まつり支援実行委員会 (会長：鈴木健太)	コロナ対応から屯田まつりは中止。

11 永山第三SOSネットワーク事業	・第三地区に見合ったSOSネットワーク構築の協議。4回 8/24, 10/26, 11/16, 3/1	0円	永山第三SOSネットワーク実行委員会 (会長：紙谷忠志)	
12 まちづくりニュース作成事業	・まちづくりニュースの作成，配布。 3月，1回。	31,072円	まちづくりニュース作成実行委員会 (会長：桑島保夫)	配付は，市民委員会等の協力で町内会班回覧とする。
地域提案型 1事業 (5事業)				
事業名称	事業内容	事業費 (決算)	実行体制	備考
1 子どもの未来応援事業	・卒業を控えた小学校の生徒と夢を実現した先輩との交流会	－円	(子どもの未来応援実行委員会)	コロナウイルス対応により中止
2 農家の食卓と他の団体のコラボ事業	・農家の食卓と他の団体の連携開催	－円	(農家の食卓と他の団体のコラボ実行委員会)	コロナウイルス対応により中止
3 永山のスポーツ少年団応援事業	永山の小学校で行われる野球大会への応援参加を呼びかけ	－円	(永山のスポーツ大会応援実行委員会)	コロナウイルス対応により中止
4 田んぼで遊ぼう事業	・冬の田んぼで遊び，教室では得られない子どもの力を引出す	－円	(田んぼで遊ぼう実行委員会)	コロナウイルス対応により中止
5 永山地区子どもの学習支援事業	・児童生徒の学習スペース確保及び大学生による学習支援	50,190円	永山地区子どもの学習支援実行委員会 (会長：桑島保夫)	・永山公民館貸室で毎週月曜に開催

○令和3年度 … 16事業

包括補助(永山トライアル)5年目。

包括補助枠13事業，地域協働事業(地域提案型)3事業を実施した。

事業名称	事業内容	事業費 (決算)	実行体制	備考
包括補助(永山トライアル) 13事業				
1 地域自主除排雪事業	・各市民委員会への自主説明会 ・除排雪状況パトロール	9,009円	冬みち守り隊 (隊長：葛西輝昭)	

2 永山地域文化保存・振興事業	・永山地域文化振興 ・地域文化芸能普及	7,178 円	永山地域文化振興 実行委員会 (会長：信木晴雄)	永山武四郎宝物殿見 学。
3 永山地域防災啓 発事業	・防災意識の啓発	0 円	永山地域防災啓発 事業実行委員会 (会長：佐藤任夫)	11月18日,防災セン ター見学。
4 永山地域共生型 コミュニティづ くり事業	・地域食堂の代替と なる交流事業を計 画。	0 円	永山地域共生型コ ミュニティづくり 事業実行委員会 (会長：高木恵)	新型コロナウイルス への対応から地域食 堂等の活動は中止。
5 絵手紙アート教 室(青少年育成) 事業	・絵手紙アート教室 の開催。 1/9 永山公民館 参加者13名	27,837 円	絵手紙アート教室 実行委員会 (会長：小林由司)	コロナウイルス感染 拡大防止から夏期開 催は延期し,冬期に 開催。
6 バリアフリース ポーツ普及事業	・ボッチャ体験会。 永山市民交流センタ ーで3回開催。	40,000 円	バリアフリータウ ン永山実行委員会 (会長：本間健司)	障害,高齢者を問わ ずできる軽スポーツ の普及
7 旭川大学とデイ サービス「生き る音」との合同 演奏会事業	学生の演奏を収録し た画像を背景に,デ イサービス側で合 奏。	9,544 円	学生と高齢者の合 同演奏会実行委員 会 (会長：信木晴雄)	新型コロナウイルス への対応から対面 での演奏会は変更。
8 わっこプロジェ クト事業	・学生が大学中庭に 設置した雪あかりを 永山東小児童にオン デマンド配信。	5,894 円	わっこプロジェク ト実行委員会 (会長：松本浩司)	新型コロナウイルス の影響から集会での 交流は変更。
9 地域のオタス ケマン事業	・「町内会ってなあ に」出前授業 6/30,永山西小学校 3年生。	70,519 円	地域のオタスケマ ン実行委員会 (会長：葛西輝昭)	町内会の仕組みや活 動をテーマに地域の 人が授業。

10 旭川大学の屯田まつり支援事業	・屯田まつりの学内サークルを準備。	0円	旭川大学の屯田まつり支援実行委員会 (会長：鈴木健太)	コロナ対応から屯田まつりは中止。
11 永山第三SOSネットワーク事業	・第三地区のSOSネットワーク構築を協議。2回 ・町内会長を対象としたアンケート。	6,254円	永山第三SOSネットワーク実行委員会 (会長：紙谷忠志)	
12 まちづくりニュース作成事業	・まちづくりニュースの作成，全戸配布。3月，1回。	103,954円	まちづくりニュース作成実行委員会 (会長：桑島保夫)	永山地区に折り込みで全戸配付。(1万8千部)
13 永山地区子どもの学習支援事業	・児童生徒の学習スペース確保と大学生による学習支援	29,980円	永山地区子どもの学習支援実行委員会 (会長：桑島保夫)	永山公民館貸室で毎週月曜に開催

地域提案型 3事業

事業名称	事業内容	事業費(決算)	実行体制	備考
1 スープの冷めない“きずな”づくり事業	・高齢者世帯にスープとおにぎりを提供し，学生との交流を図る。	30,097円	スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会 (会長：橋坂いずみ)	
2 永山健康マイレージ事業	・健康づくりのため地域商業施設等をめぐるウォーキングコース，マップ作成。	49,779円	永山健康マイレージ実行委員会 (会長：豊島琴恵)	
3 SDGsに取り組もう「永山南きづな・ほのぼのバザー」事業	・障がいを持った方も店員となり，ほのぼのバザー開催。	52,949円	永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会 (会長：桑島保夫)	10月21日，永山住民センター体育館で開催。

- 令和4年度 … 11事業
 包括補助(永山トライアル)6年目。
 包括補助枠11事業を実施した。

事業名称	事業内容	事業費(決算)	実行体制	備考
包括補助(永山トライアル) 11事業				

1	地域自主除排雪事業	・各市民委員会への自主説明会 ・除排雪状況パトロール	6,570 円	冬みち守り隊 (会長：葛西輝昭)	
2	永山地域文化保存・振興事業	・永山地域文化振興や地域文化芸能普及の検討	3,632 円	永山地域文化振興実行委員会 (会長：信木晴雄)	
3	地域のオタスケマン事業	・「町内会ってなあに」出前授業 6/21, 永山西小学校3年生。	4,475 円	地域のオタスケマン実行委員会 (会長：葛西輝昭)	町内会の仕組みや活動をテーマに地域の人が授業。
4	旭川大学の屯田まつり支援事業	・屯田まつりの支援内容の検討。	0 円	旭川大学の屯田まつり支援実行委員会 (会長：信木晴雄)	
5	永山第三SOSネットワーク事業	・第三地区のSOSネットワーク構築を協議。 ・研修会の実施	24,946 円	永山第三SOSネットワーク実行委員会 (会長：葛西輝昭)	
6	まちづくりニュース作成事業	・まちづくりニュースの作成。 3月, 1回。	25,175 円	まちづくりニュース作成実行委員会 (会長：桑島保夫)	今後市内各所で配布する。
7	永山地区子どもの学習支援事業	・児童生徒の学習スペース確保と大学生による学習支援	29,956 円	永山地区子どもの学習支援実行委員会 (会長：桑島保夫)	・永山公民館貸室で毎週月曜に開催
8	スープの冷めない“きずな”づくり事業	・高齢者世帯にスープとおにぎりを提供し、学生との交流を図る。	48,847 円	スープの冷めない“きずな”づくり実行委員会 (会長：橋坂いずみ)	

9 永山健康マイレージ事業	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりのためチラシ配布や講話を実施。 	42,355 円	永山健康マイレージ実行委員会 (会長：豊島琴恵)	
10 SDGs に取り組もう「永山南きづな・ほのぼのバザー」事業	<ul style="list-style-type: none"> バザー実施への検討。 	0 円	永山南きづな・ほのぼのバザー実行委員会 (会長：桑島保夫)	コロナによりバザーは未実施。
11 永山南地域ボランティア養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア養成への打合せ 高校生による除雪活動の実施。 	0 円	永山南ボランティア養成実行委員会 (会長：増田晃)	